



ECALGA標準 2010年度版の改訂概要

取引標準専門委員会



— 目 次 —

1. ECALGA標準の歩み
2. ECALGA標準体系
3. 2010年度版改訂のポイント
4. 全体構成と改訂内容の対比
5. 改訂内容の紹介
6. ECALGA標準今後の取り組み

1. ECALGA標準の歩み

エンジニアリングチェーン(ECM)



サプライチェーン(SCM)



EIAJ-EDI標準(2001年版)

← 電子化範囲 →

ECALGA標準2003年度版

《ECALS》
カタログ情報

納入仕様書

《従来EDI》
通常取引（注文・納入指示、買掛・支払…）

ECALGA標準2004～2009年度版

技術情報交換
(購入仕様書、廃止品、部品情報、
技術見積、サンプル要求、汎用技術情報)

環境情報交換

預託取引 (JEITA-VM)

預託取引 (コンサインメント)

JEITAシンボル標準

標準
多品納品書

送品
案内書

海外通常取引(DRAFT)

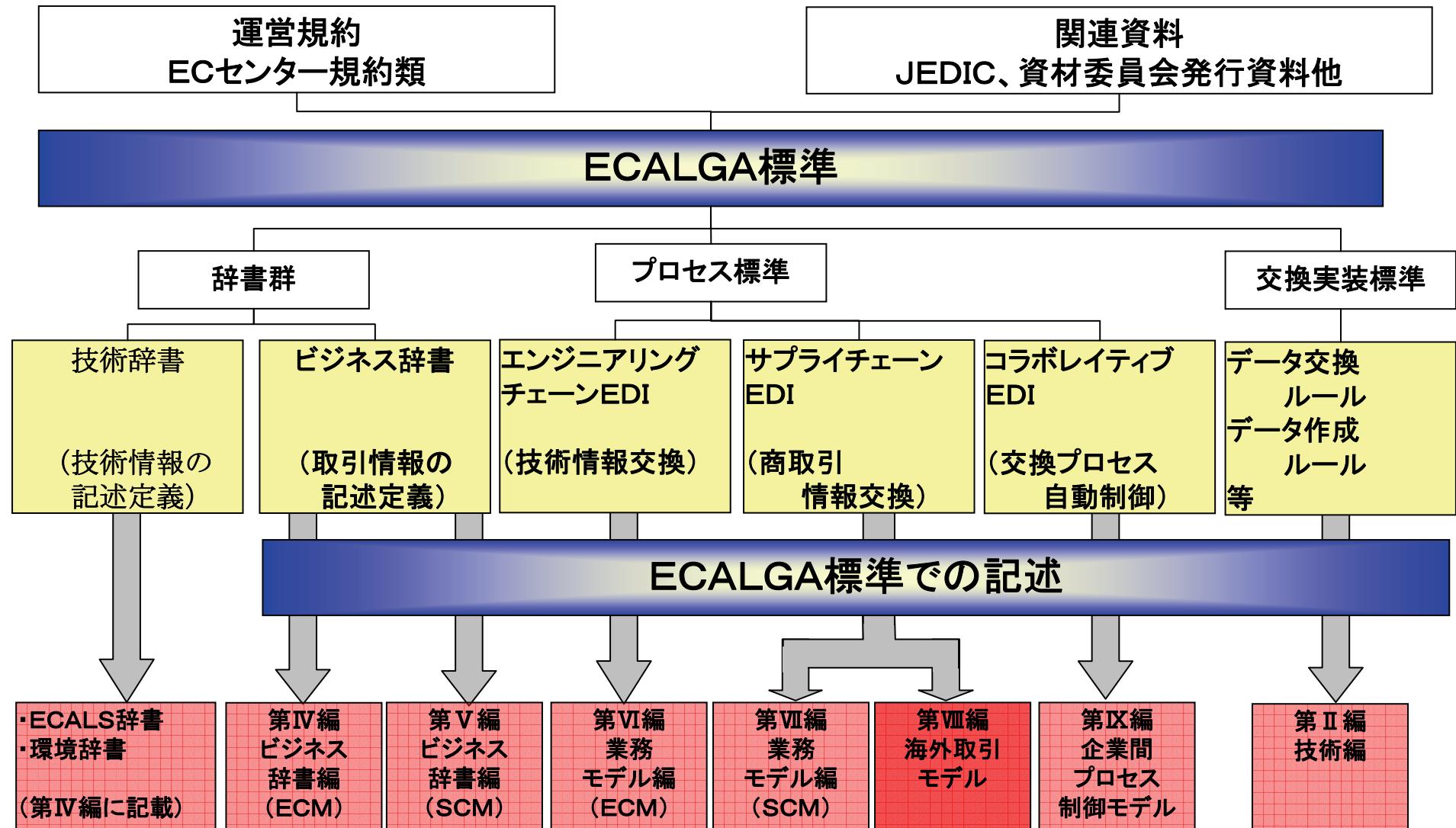
ECALGA標準2010年度版

ECALS辞書、環境辞書を取り込み

海外通常取引の正規標準化

C-3ラベルの2次元シンボル対応

2. ECALGA標準体系



3. 2010年度版改訂のポイント（1）

1) エンジニアリングチェーン

① ECALS辞書、環境辞書の掲載

- これまで別管理していた「ECALS辞書」と「環境辞書」を
ECALGA標準体系に則り標準書に掲載

2) サプライチェーン

① 海外取引モデルの正規標準化

- Draft版としてリリースした「海外通常取引モデル」のCBC／BC／BDを
整備・追加修正、「海外通常取引(CBC-0180)」として正規標準化

海外取引モデル

海外通常取引
(2010年度版で
正規標準化)

海外VMI取引・海外コンサインメント取引
等

(正規標準化を行うか否かも含めて今後の課題)

② JEITAシンボル標準改訂

- C-3ラベルに2次元シンボルを適用

3. 2010年度版改訂のポイント (2)

3) 標準書全体のブラッシュアップ

① 分冊間による整合性の確保

- ・各モデルと帳票類の追加、全体構成の見直し、標準書体系の改訂による全体での整合性を図る

② わかりやすさの追求

- ・記述ルール見直しにより記述ガイドの更新
→ 表現(文言)と体裁の統一
- ・わかりやすい文章への手直し
- ・記載内容の適正箇所への移動
《例》TPAを各CBC／BCとBD定義に重複記載 ⇒ 資料編に一括記載

4. 全体構成と改訂内容の対比

2009年度版(6分冊構成)



2010年度版(7分冊構成)



5. 改訂内容の紹介 (1)『ECALS辞書』・『環境辞書』(1/1)

ECALGA標準体系に則り『ECALS辞書』・『環境辞書』を取り込み

2009年度版

ECALGA標準書	I. 解説編
	II. 技術編
	III. 資料編
	IV. ビジネス辞書編(ECM)
	V. ビジネス辞書編(SCM)
	VI. 業務モデル編(ECM)
	VII. 業務モデル編(SCM)
	VIII. 企業間プロセス制御型モデル



2010年度版

ECALGA標準書	I. 解説編
	II. 技術編
	III. 資料編
	IV. ビジネス辞書編(ECM)
	6. ECALS辞書 6. 1 ECALS辞書の概要 6. 2 ECALS辞書関連規約類 6. 3 ECALS辞書ビューアの活用
	7. 環境辞書 7. 1 環境辞書の概要 7. 2 環境辞書EXCELファイル
	V. ビジネス辞書編(SCM)
	VI. 業務モデル編(ECM)
	VII. 業務モデル編(SCM)
	VIII. 海外通常取引モデル
	IX. 企業間プロセス制御型モデル

◆ECALS辞書・環境辞書共に辞書標準そのものは一切変更していない

5. 改訂内容の紹介 (2) C-3ラベルを2次元シンボルに対応(1/4)

2次元シンボルに対応する帳票

項	帳票名	帳票の使用目的	最大明細数	バーコードのみ	2次元のみ	バーコード2次元併用	BD-ID
1	C-3ラベル	最小包装単位の様々な包装形態へのバーコード表示に用いるラベル	1	○	◎	×	—
2	Dラベル	受注者が発注者に納入する契約物品を格納した包装箱に貼付する納品荷札	1	○	×	○	BDS0300
3	EIAJ標準納品書	受注者が発注者に納入する契約物品に添付する納品書	1	○	×	○	BDS0310
4	JEITA標準多品納品書	受注者が発注者に納入する契約物品に添付する納品書	5	×	○	×	BDS0490
5	ECALGA Jラベル	JEITA-VMIを運用する際に受注者が倉庫事業者へ受注者の在庫を移動するときに用いられる外装表示用ラベル	1	○	×	×	BD-0240
6	送品案内書	預託取引を運用する際に受注者が預託倉庫に在庫を移動するときに添付する伝票	1	○	×	▲	BD-0080
7	標準返品伝票	受注者の納入品に対して発注者が入荷した後にその納入品に不具合(不良等)が発生した場合に受注者に納入物を返却するときに添付する伝票	1	○	×	×	BDS0410
8	配送案内書	預託取引を運用する際に倉庫事業者が発注者に製品を配達する場合に使用する伝票	5	×	×	○	参考資料

凡例 ○:既存 ◎:新規追加 ▲:今後検討予定 ×:使用しない

◆C-3ラベルではバーコード、2次元シンボルどちらかを選択(併用は不可)

5. 改訂内容の紹介 (2)C-3ラベルを2次元シンボルに対応(2/4)

C-3ラベルの2次元シンボル記載項目と2次元シンボル作成例(1/2)

- ・JIS X 0533 (ISO/IEC 15434)のフォーマット識別番号「06」を使用
- ・データ識別子(DI:Data Identifiers)を付加し、コード化

使用する制御文字

制御文字	Hex	制御文字の意味
[5B	ASCIIメッセージ開始識別子
)	29	
>	3E	
R _S	1E	ASCIIレコード分離文字
G _S	1D	ASCII要素分離文字
E _{O_T}	04	ASCII伝送終了文字

記載項目とデータ識別子

項目名	項目No.	選択区分	データ識別子	最大桁数
受注者コード	00005	指定	21V	X(20)
発注者品名コード	00024	指定	P	X(25)
入数	—	指定	Q	9(9)V(3)
発注者用バーコード情報	00161	選択	Z	X(23)
受注者用バーコード情報	00163	任意	1Z	X(23)
受注者品名コード	00023	任意	1P	X(25)
シリアルNo.	—	指定	S	X(12)
ロット	—	任意	1T	X(25)
原産地コード	00178	選択	4L	X(3)

5. 改訂内容の紹介 (2) C-3ラベルを2次元シンボルに対応(3/4)

C-3ラベルの2次元シンボル記載項目と2次元シンボル作成例(2/2)

	制御文字	DI	データ名称	データ例
メッセージヘッダ	[]) > R _S			
フォーマットヘッダ ヘッダ	06 G _S	21V	受注者コード	LA12345678901234567890
フォーマットトレーラ	R _S			
メッセージヘッダ	06 G _S	P	発注者品名コード	1234567890123456789012345 G _S
明細		Q	入数	100000 G _S
フォーマットトレーラ	R _S	Z	発注者用バーコード情報	12345678901234567890123 G _S
メッセージトレーラ	EOT	1Z	受注者用バーコード情報	12345678901234567890123 G _S
		1P	受注者品名コード	1234567890123456789012345 G _S
		S	シリアルNo.	123456789012 G _S
		1T	ロット	1234567890123456789012345 G _S
		4L	原産地コード	JPN

データストリームのイメージ

[]) > R_S 06 G_S 21V LA12345678... R_S 06 G_S P123456789... G_S Q10000 Z... G_S 4L JPN R_S EOT



5. 改訂内容の紹介

(2) C-3ラベルを2次元シンボルに対応(4/4)

C-3ラベル印刷イメージ

※バーコードの場合

E234567890123456789012345
(3N)1E234567890123456789012345 5000



(3N)2 D23456789ABC 123456



FIXED METAL CLAZE CHIP RESISTOR

5000 PCS 10KΩ ±5%

Serial No. D23456789ABC

MANUFACTURER'S PART NO.



XYZ Manufacturing Co., Ltd.

Trademark EIAJ C-3 MADE IN JAPAN

※2次元シンボルの場合

E234567890123456789012345



5000 PCS 10KΩ ±5%

123456 Serial No. D23456789ABC

MANUFACTURER'S PART NO.

XYZ Manufacturing Co., Ltd.

Trademark EIAJ C-3 MADE IN JAPAN

5. 改訂内容の紹介

(3) 海外通常取引の正規標準化(1/7)

Draft版からの主な変更点(1/2)

海外通常取引を1つのCBCとし、CBCを7つのBC(11のBD)で構成

	Draft版	正規標準版	備 考
CBC数	1	1	1CBCで構成(変更無し)
BC数	3	7	以下4BCを追加 ・海外所要計画提示 ・海外予約注文の申込みと注文請け ・海外納期回答 ・海外検収
BD数	5	11	以下6BDを追加 ・海外所要計画情報 ・海外予約注文情報 ・海外予約注文請け情報 ・海外注文請け情報 ・海外納期回答情報 ・海外検収情報
新規クラス数	56	69	追加したBDに関連したクラスを中心に 13のクラスを新設
新規情報項目数	49	49	Draft版以降に新設した項目は無し

5. 改訂内容の紹介 (3) 海外通常取引の正規標準化(2/7)

Draft版からの主な変更点(2/2)

正規標準化に伴い新設したクラス

クラスNo.	クラス名
C2057	海外所要計画BD情報
C2058	海外予約注文BD情報
C2059	海外予約注文請けBD情報
C2060	海外注文請けBD情報
C2061	海外取引物品－契約数量(予約)
C2062	海外納入条件－納期－標準日数
C2063	海外納入条件－納期(計画)
C2064	海外納入条件－納期(予約注文)
C2065	海外納入条件－納期識別区分
C2066	海外納入条件－納期(納期確認)
C2067	海外納入実績－不足・不良数量
C2068	海外納入実績(検収)
C2069	海外支払計上－計上月度

5. 改訂内容の紹介 (3)海外通常取引の正規標準化(3/7)

海外通常取引のCBC・BC構成(1/3)

◆海外通常取引(CBC-0180)

BC名称 (BC-ID)	ビジネス トランザクション名称	ビジネス アクション名称	ビジネス ドキュメント名称	発→受 発←受	BD-ID (情報区分コード)
海外所要計画提示 (BC-C050)	海外所要計画提示	海外所要計画提示	海外所要計画情報	→	BD-0770 (0207)
海外予約注文の 申込みと注文請け (BC-C060)	海外予約注文と請け	海外予約注文	海外予約注文情報	→	BD-0780 (0208)
		海外予約注文請け	海外予約注文請け情報	←	BD-0790 (0209)

5. 改訂内容の紹介 (3) 海外通常取引の正規標準化(4/7)

海外通常取引のCBC・BC構成(2/3)

BC名称 (BC-ID)	ビジネス トランザクション名称	ビジネス アクション名称	ビジネス ドキュメント名称	発→受 発←受	BD-ID (情報区分コード)
海外注文の 申込みと注文請け (BC-C070)	海外確定注文と請け	海外確定注文	海外注文情報	→	BD-0720 (0507)
		海外確定注文請け	海外注文請け情報	←	BD-0800 (0510)
	海外変更注文と請け	海外変更注文	海外注文情報	→	BD-0720 (0508)
		海外変更注文請け	海外注文請け情報	←	BD-0800 (0510)
	海外注文取消と請け	海外注文取消	海外注文情報	→	BD-0720 (0509)
		海外注文取消請け	海外注文請け情報	←	BD-0800 (0510)

5. 改訂内容の紹介 (3)海外通常取引の正規標準化(5/7)

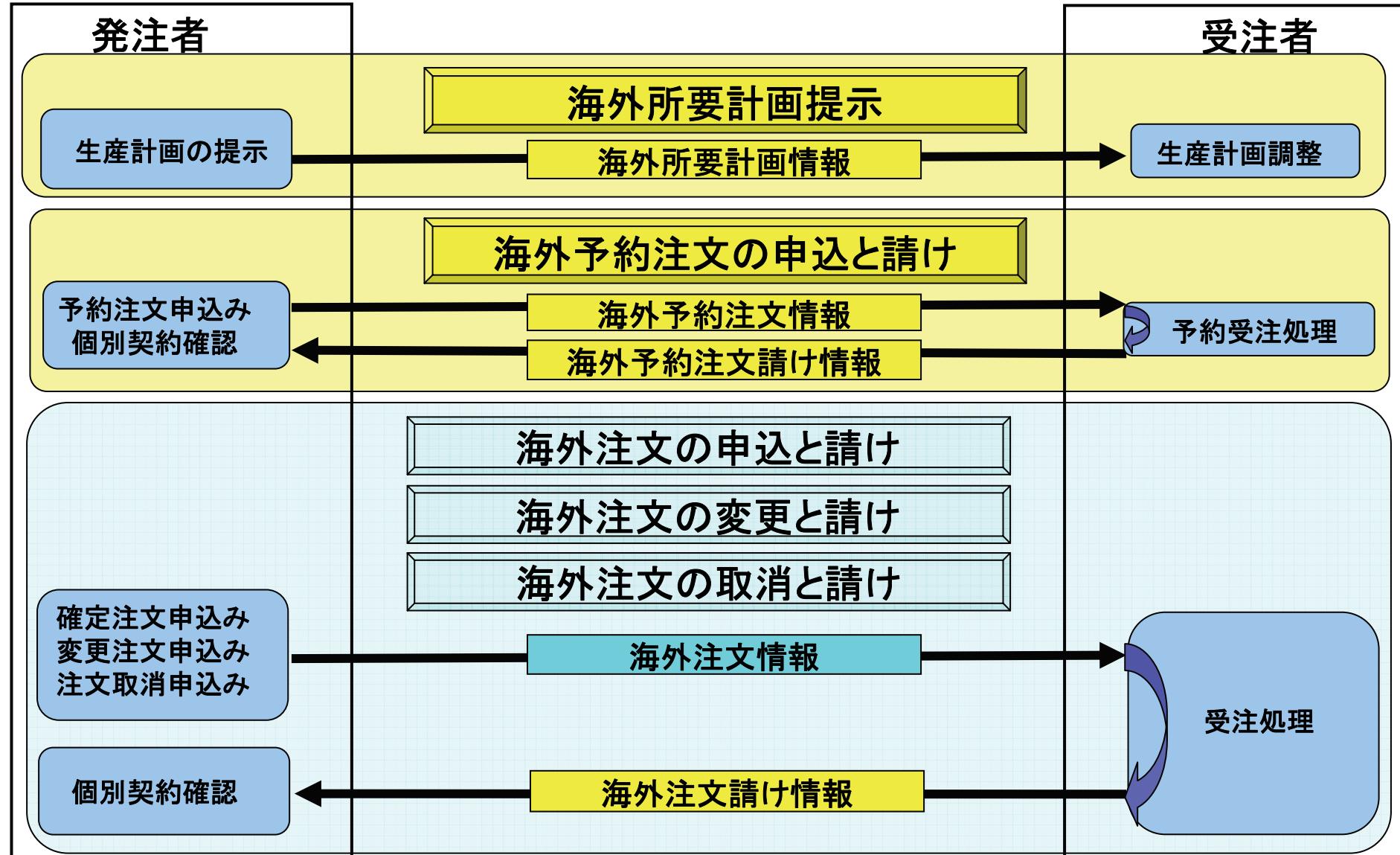
海外通常取引のCBC・BC構成(3/3)

BC名称 (BC-ID)	ビジネス トランザクション名称	ビジネス アクション名称	ビジネス ドキュメント名称	発→受 発←受	BD-ID (情報区分コード)
海外納期回答 (BC-D070)	海外納期回答	海外納期回答	海外納期回答情報	←	BD-0810 (0718)
海外出荷 (BC-E170)	海外出荷	海外出荷	海外出荷情報	←	BD-0730 (0716)
	海外梱包明細	海外梱包明細	海外梱包明細情報	←	BD-0740 (0717)
海外検収 (BC-E180)	海外検収	海外検収	海外検収情報	→	BD-0820 (0902)
海外請求 (BC-F010)	海外請求	海外請求	海外請求情報	←	BD-0750 (1110)
	海外請求明細	海外請求明細	海外請求明細情報	←	BD-0760 (1111)

5. 改訂内容の紹介

(3) 海外通常取引の正規標準化(6/7)

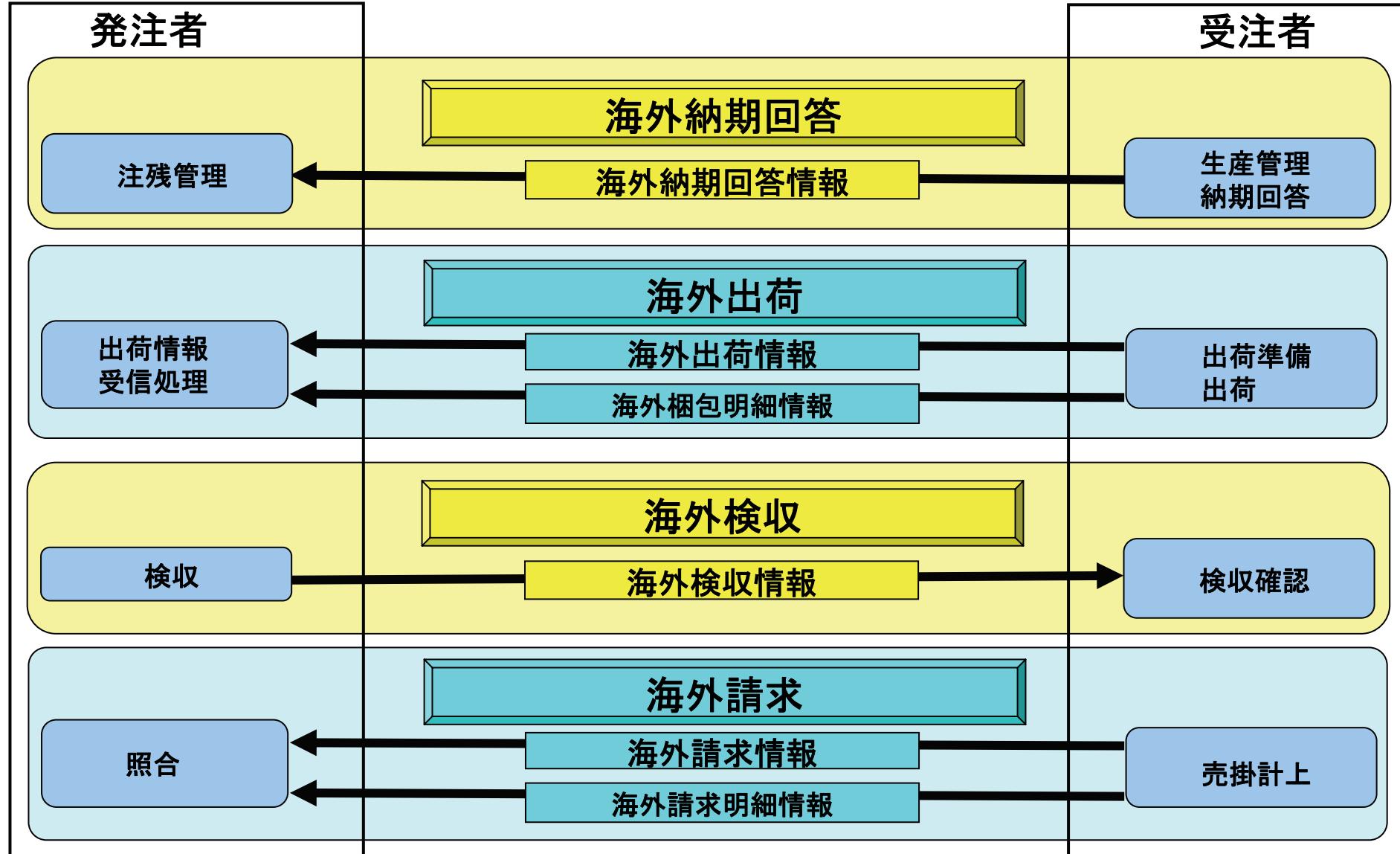
海外通常取引概略フロー (1/2)



改訂内容の紹介

(3) 海外通常取引の正規標準化(7/7)

海外通常取引概略フロー (2/2)



5. 改訂内容の紹介 (4) 全体構成の改訂(1/1)

TPA重複記載の排除

2009年度版

ECALGA標準書	I. 解説編
	II. 技術編
	III. 資料編
	IV. ビジネス辞書編(ECM) ・TPAの解説とECMで定義されているTPAの一覧を掲載
	V. ビジネス辞書編(SCM) ・TPAの解説とSCMで定義されているTPAの一覧を掲載
	VI. 業務モデル編(ECM) ・CBC毎に基本TPA、個別TPA一覧を掲載
	VII. 業務モデル編(SCM) ・CBC毎に基本TPA、個別TPA一覧を掲載
	VIII. 企業間プロセス制御型モデル

2010年度版

ECALGA標準書	I. 解説編
	II. 技術編
	III. 資料編 ・TPAの解説とTPAの一覧を掲載
	6. TPAの解説
	6. 1 TPAとは
	6. 2 TPAの設定方式
	6. 3 TPAの交換方式
	6. 4 基本TPA確認様式(例)
	7. TPA一覧 7. 1 エンジニアリングチェーンのTPA一覧 7. 2 サプライチェーンのTPA一覧
	IV. ビジネス辞書編(ECM)
	V. ビジネス辞書編(SCM)
	VI. 業務モデル編(ECM)
	VII. 業務モデル編(SCM)
	IX. 企業間プロセス制御型モデル

6. ECALGA標準今後の取り組み

エンジニアリングチェーン(ECM)

- (1) ECALSの普及拡大に向けて、明確化されたテーマの標準化
- (2) Web-EDI／メール-EDIによる標準書のBPSSの見直し検討
- (3) ECALS辞書／環境辞書関連の定期的バージョンアップ

サプライチェーン(SCM)

- (1)『海外通常取引』の翻訳版発行
※英語・中国語
- (2)2010年度版持越し課題への対応
※見易さの追求
- (3)海外取引モデル拡充の検討
※ニーズの見極め
- (4)ビジネスガイドの検討
※海外取引を含む



- ・より広く、
- ・使いやすく、
- ・わかりやすく。

*Electronic Commerce ALliance for
Global business Activity*

実装取引数No1. EDI